

# ビジターセンター イベント案内

## 県立陣馬自然公園センター

●自然教室「陣馬山で秋の草花を楽しもう！」  
 内容:植物などを観察しながら、陣馬山(標高857m)まで登ります。  
 標高差約500m  
 日時:平成22年10月7日(木)8:45~14:30  
 定員:20名(応募者多数の場合は抽選)  
 対象:一般(未就学児不可)  
 参加費:2,000円  
 締切:9月22日(水)必着  
 申込:往復はがきに行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を記入して、締切日必着でお送りください。

## 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●自然教室「ゆっくり登山で山へ登ろう！」  
 内容:ゆっくりと自然観察をしながら大山へ登りましょう!  
 大山山頂1,252m、標高差約550m  
 日時:平成22年10月30日(土) 9:45~15:30頃  
 定員:20名(応募者多数の場合は抽選)  
 対象:一般(未就学児不可・健脚向け)※小学生は保護者同伴  
 参加費:2,000円  
 締切:10月9日(土)必着  
 申込:往復はがきかFAXで行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号(FAXでお申込の方は返信用FAX番号)を記入して、締切日必着でお送りください。

## 県立丹沢湖ビジターセンター

●ガイドウォーク(無料・申込不要)  
 スタッフと一緒に、旬の自然を観察しながら丹沢湖周辺を散策します。  
 開催日:毎月第2日曜日 10:00~12:00(ボランティアスタッフ)  
 毎月第4曜日 13:30~14:30(センター職員)  
 ●スライドトーク(無料・申込不要)  
 オリジナルのスライドで、丹沢の自然やマメ知識をご紹介します!  
 開催日:毎月第1、3土曜、祝日 11:30~12:00

## 県立秦野ビジターセンター

●自然教室「丹沢登山!~自然再生の現場を訪ねて~」  
 内容:自然再生って?丹沢で何が起きているの?県担当者の話を聞きながら、三ノ塔を登ります。(標高差約900m)  
 日時:平成22年10月30日(土)9:15~16:30頃  
 定員:30名(応募者多数の場合は抽選)  
 対象:高校生以上(健脚向き)  
 参加費:1,500円  
 締切:10月15日(金)必着  
 申込:往復はがきかFAXで行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号(FAXでお申込の方は返信用FAX番号)を記入して、締切日必着でお送りください。

※秦野ビジターセンターのガイドウォークは、都合により9月26日で終了となります。長い間ありがとうございました。  
 10月からは新しいプログラムが登場します。お楽しみに!

## 環境省箱根ビジターセンター

●バリアフリーで楽しむ秋野箱根  
 実施日:10月3日  
 締切:9月22日  
 集合:箱根ビジターセンター 10:30  
 解散:箱根ビジターセンター  
 費用:100円(保険代)※交通費は自己負担です  
 ●金時山自然探勝登山  
 実施日:10月15日  
 締切:9月24日  
 集合:小田原駅 8:30  
 解散:小田原駅 17:00  
 費用:大人2,400円 子供1,200円(往復バス、保険代)

※県立ビジターセンターの「ガイドウォーク」、「スライドトーク」は、行事などの都合により中止または日程変更する場合がございます。また、10名以上で参加の際は事前にお問い合わせ下さい。



2010

9月号

No.79

~自然公園から季節のたよりをお届けします~

# 神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

## 丹沢湖ビジターセンター

## 白花のフジアザミ

西丹沢では、この季節になるとフジアザミの花が咲きます。フジアザミはキク科の多年草で日本産のアザミの中では一番大きな花をつけ、富士山周辺に多く咲くことからこの名がつけました。

普通のフジアザミの花は紅紫色ですが、白い花が咲く所があります。この場所には最近多くのニホンジカが現れるのですが、今のところ食害は少ないように思われ、毎年きれいな花を見ることができます。

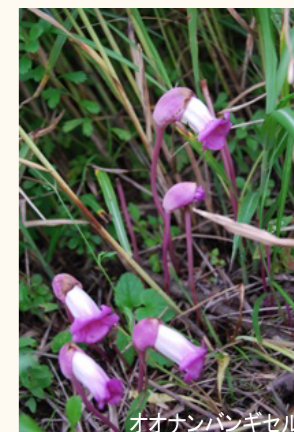
またこの時期には、オオナンバンギセルという珍しい花もみられます。この植物はススキに寄生し、その根元に咲く1年草です。毎年決まった場所に出るとは限らず、まったく出ない年もあります。ナンバンギセルとの違いは、その大きさと萼の先端が、ナンバンギセルのように尖らずに丸くなっていることです。

その他の花では、マツムシソウなども見ることができます。夏のなごりのセミの声を聞きながら、肌に秋風を感じるような季節を迎える西丹沢にぜひ一度お越しください。

(大津)



フジアザミ



オオナンバンギセル

## 自然公園へ出かけよう



### 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15  
 Tel046-288-1373 Fax046-288-1162  
 開館時間 9:00~16:30  
 (1/4~2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513  
 Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311  
 開館時間 9:00~16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

### 県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 相模原市緑区佐野川659-3  
 Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270  
 開館時間 9:00~16:30  
 (12/1~3/31は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

### 県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515  
 Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777  
 開館時間 9:00~16:30  
 (1/4~2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

### 県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川867-2-9  
 Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940  
 開館時間 8:30~16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164  
 Tel0460-85-9981  
 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

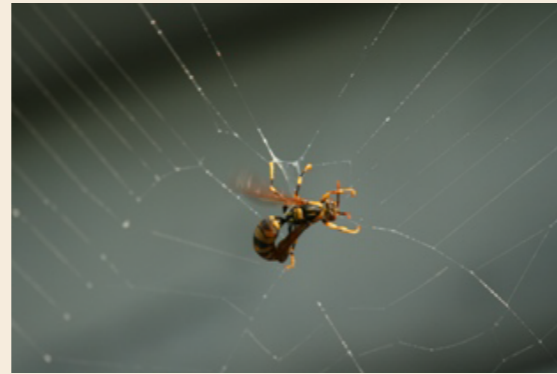
## 箱根ビジターセンター

## ハチピンチ!!

箱根も初秋に入り、蜂たちは巣作りに大忙し。あっち行ったり、そっち行ったりと、これからの季節に向けてあくせく働いています。

そんなある日、一匹の「セグロアシナガバチ」がクモの巣の罠に引っかかっていた。必死に羽をはばたかせ、どうにか脱出しようと試みるも、なかなか抜け出せず。反対にクモは、こんな獲物なので必死に近寄ろうとしますが、なかなか近寄れず。この光景を眺めていたら失笑してしまいました。

後日、この現場を改めて見に行ったら巣はボロボロになり、蜂の姿はありませんでした。おそらく激しく暴れて脱出したのでしょう。蜂も必死ですがクモも必死。自然の摂理を垣間見た気がします。



## ツバメの子、その後…

8月中旬の朝、ツバメの集まる湖尻水門で無事に放野することができました。飛行訓練中に猫に襲われたときは正直な気持ちもうダメかと思いましたが、どうにか順調に回復し、羽ばたきも力強くなり、体重も安定してきました。後はお天気予報を見て、いよいよ放野！仲間に必死についていく姿にガンバレと心からエールを送りました。

(石原・加藤)



保護されたツバメ



ツバメを放野した湖尻水門

## 西丹沢自然教室

今年の夏は暑く、真夏日が続きました。滝までのハイキングなど、水を求めに来る人が多くいましたが、暑さも8月後半には穏やかになりました。

山の上はマルバダケブキなどの夏の花から、シロヨメナなどの秋の花に移りつつあります。秋の西丹沢といえば、秋の花が楽しめます。山の上では9月中旬のヤマトリカブトが、沢沿いでは下旬にイワシャジンが人気です。

紅葉は山の上で9月下旬から始まります。他にはシロヨメナやホソエアザミが見られ、沢沿いではシラヒゲソウやダイヤモンドソウが咲いています。



マルバダケブキ

## 秋へ向かう西丹沢

今年はヤマトリカブトが8月24日に咲き始めました。時期はだいたい平年並みでしょう。

秋の西丹沢は、落ち葉と日没の影響から山岳遭難事故が多くなります。落ち葉が積もって登山道が不明瞭になり、道迷いを起こし易くなります。

日没時間は、7月半ばには19時くらいだったのが、9月末には17時半より早くなります。

準備を怠らずに、楽しく安全な登山を心がけて下さい。

(倉持)



イワシャジン



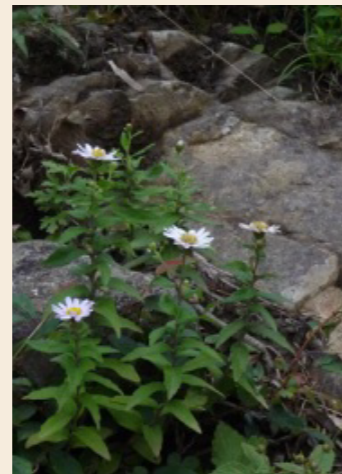
シロヨメナ

## 秦野ビジターセンター

## こっそり秋がやってきた



ムラサキホウキタケ



ハコネギク



ヤマホトトギス

まだまだ暑さが残るこの季節。山を登っていると汗がじわじわ湧いてきますが、ふと登山道の脇に目をやると、初秋の花やキノコなどが、そっと近づいてくる秋の訪れを教えてくれます。

登山道脇にニョキッと現われたのは…紫色のサンゴ?! まるで、ここだけ海の中のような感じです。しかし、これはサンゴではなく、ムラサキホウキタケというキノコの仲間、秋の林内にみられます。

秋の花、ヤマホトトギスも咲いていました。花の形がくるくる回るメリーゴーランドみたいでかわいらしいです。ハコネギクの仲間も咲き始め、これからの菊のシーズンもやってきます。

自然に目を向けて、こっそりと近づいてくる秋をさがしに、ぜひ丹沢に足を運んでみてください。

(柳沢)

## 宮ヶ瀬ビジターセンター

9月、丹沢の稜線では少しずつ淡くなってきた緑と黄色や赤の色が混ざり始め、トリカブトやヤマホトトギス、アザミの仲間などの紫やピンク色、ヤブタバコの仲間やキオンのような黄色など木々の葉も花も色合い豊かになります。

そんな季節、ブナの大木(枯れ木)にはあるキノコが生えます。ヒラタケに似ており、間違えて食べると中毒を起こすキノコ。そして、昼と夜の姿が全く違うイメージのキノコです。昼間は地味な感じの茶色のキノコ。暗闇では怪しい、でも肉眼ではなかなかとらえきれない光を放つのです。このキノコは「ツキヨタケ」。昼間にブナの森を歩き、枯れ木にこのキノコを見つけるたびに、夜に来てみたいと思わせるキノコです。

丹沢のような急峻な地形の場所では夜の登山道歩きはお勧めできませんが、山小屋などに泊まった時にちょっと夜の世界を眺めてみるはどうでしょうか。きっと昼間とは違った景色が広がっているはず！

(谷脇)

## 暗闇に淡く光る



ツキヨタケ  
上：真っ暗な中で撮影した様子  
左：昼間の様子  
右：朽木にびっしり